



芝小だより

第6月号

発行所 港区立芝小学校

〒105-0014

港区芝 2-21-3

[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)

[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)

行事を通して成長する子供たち

校長 川原 哲郎

5月23日（日）運動会が実施されました。当初予定していた22日（土）は、あいにくの天気と校庭のコンディション不良で延期としましたが、日曜日、最高の運動会日和で子供たち一人一人の笑顔が輝いていました。緊急事態宣言下でいろいろな制限がありましたが、保護者の皆様の御協力もあり、子供たちの頑張っている姿を見ていただき温かい拍手をいただけたことを嬉しく思います。今回は、密を避けるために各御家庭2名までの参観となりましたが、地域の方や来賓の方などもっと多くの方に、子供たちの姿や笑顔を見ていただきたかったと思いました。

子供たちは、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度から「みんなで一つのものをつくり上げる」という活動が、なかなかできませんでした。今回の運動会では、その経験ができたと思います。各学年の練習を見ていると、初めの頃は、学年が集まるとおしゃべりが止まらない、集中できない様子が見られました。しかし、その姿が見る見るうちに変わってきたのです。注意されなくても静かになり、集中して話を聞けるようになりました。友達と教え合い、協力しながら練習したり休み時間などに自主的に練習したり、自分たちでよりよくしようという姿が見られるようになりました。自分たちの表現運動や競技を成功させるという大きな目標に向かって、一人一人が努力することができました。

「みんなで一つのものをつくる」ためには、友達のことや全体のことを考えなくてははいけません。また、同じ気持ちにならないと、よいものはできません。「心をつににする」とよく言いますが、子供たちがこのことを実感できたとき、達成感や充実感を味わうことができます。今回の運動会は何の学年もその学年らしさが出ていて、素晴らしかったです。特に、6年生の組体操は、「さすが最高学年」と思える演技でした。行事を通して、思いやりの心や豊かな人間関係、集団として行動する社会性なども身に付きます。今回の運動会では子供たち一人一人の成長を見ることができました。

これからも、いろいろな行事を経験し、そこで培った力を今後の学校生活に生かし、さらに高めていけるよう、子供たちを育てていきたいと思っています。



今後の工事のお知らせ

【校庭の人工芝化について】

先日、学校からの便りでもお知らせしましたが、夏休みに入って（7月21日）から、12月17日まで、校庭を人工芝にする工事が入ります。人工芝になるとけがも少なくなり、今までよりも気持ちよく運動したり、遊んだりできると思います。工事期間中の体育の学習や休み時間の過ごし方は、子供たちが運動不足やストレスがたまることのないよう、校内で工夫していきます。子供たちには、少し我慢をしてもらうことがあると思いますが、人工芝になることを楽しみにしてもらいたいと思います。

【「放課GO→クラブ」の校舎内移転について】

芝小学校では、今後も児童数の増加が見込まれています。そのため、普通教室を確保する必要が出てきました。「放課GO→クラブしば」の継続設置を前提に、区の担当課と改修に向けて協議調整を行った結果、現在の多目的室（ワールドルーム）とPTA室の場所に、「放課GO→クラブ」の活動場所を令和4年4月より移し、運営を行います。

それに伴い、現在の主事室を主事室とPTA室に分ける工事を、夏休み中に行います。

どちらの工事も、工事期間中は子供たちの安全を第一に考え行っていきます。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

